

知らないで損する補助金・助成金・給付金②

こんな人に	使える制度	もらえる金額	ポイント	実施している自治体・申請先
スマホデビューをしたい	⇒ シニア世代スマホ購入補助金	最大3万円	65歳以上で、スマホを持っていないことが条件。機種が指定される場合もある	茨城県稲敷市など
電気自動車などを購入したい	⇒ CEV補助金	上限85万円	新車限定で、中古車は対象外。車種によって受け取れる補助金額は異なる	次世代自動車振興センター
ペットを飼っている	⇒ ペット去勢・不妊手術費補助	上限3万円ほど	犬と猫が対象。犬の場合狂犬病予防法に基づく登録が済んでいることが条件	東京都練馬区ほか多数の自治体
害獣被害に悩まされている	⇒ 害獣駆除用器具の購入費補助	数千～5万円ほど	アライグマ、イノシシ、シカ、ハクビシンなどの捕獲器や電気網などの対象	埼玉県上尾市ほか多数の自治体
家の敷地にハチが巣を作った	⇒ スズメバチの巣駆除費用補助	5000～1万円ほど	指定業者があることが多く。依頼すれば無料で駆除してくれる自治体もある	群馬県渋川市ほか多数の自治体
敷地に雑草を植えたい	⇒ 緑化助成金	1平方メートルあたり数万円	屋上や壁面への緑化工事が対象。予定件数が決まっている自治体も	愛知県東海市ほか多数の自治体
都心から地方に引っ越したい	⇒ 移住支援金	最大で100万円	首都圏に居住または通勤していた世帯が対象。家族が移住する自治体も	山口県など
新婚で引越先を選んでいる	⇒ 「新婚さんいらっしゃい」給付金	10万円を3か年度	婚姻日から1年以内の申請で、受給後3年以上に居住する意思があることが条件	岡山県美作市
団体で旅行がしたい	⇒ バスの貸し切り費用補助	1台あたり2万～15万円ほど	参加人数や立ち寄る場所など細かい条件がある。期間限定の場合が多いので注意	山形県天童市ほか多数の自治体
故郷で旧友に会いたい	⇒ ふるさと同窓会応援事業	参加者1人につき数千円	その自治体の学校の卒業生であることが条件。総額にも上限がある場合が多い	兵庫県東淡路市など
65歳以上で求職中	⇒ 高齢求職者給付金	最大で一括34万円ほど	再就職先がハローワークの紹介でなかったとしても、返金する必要はない	ハローワーク
年金が少ない	⇒ 年金生活者支援給付金	年間約6万円	年金とその他の所得の合計が88万1200円以下の人が対象となる	年金事務所
家族が亡くなった	⇒ 葬祭費・埋葬料支援給付	3万～7万円ほど	故人が国民健康保険加入者なら葬祭費、社会保険加入者なら埋葬料給付	全国の様々な自治体
墓を解体したい	⇒ 墓じまい補助	4平方メートルあたり24万円ほど	自分で費用を支払ったのちに補助金を受け取るケースがほとんど	千葉県市川市など
狩猟免許を取得したい	⇒ 狩猟免許等取得補助	数千～6万円ほど	猟銃の免許を取得するか、わな猟の免許を取得するかで補助金の額が異なる	山口県など

金額や制度名は自治体によって異なる

制度を自治体別に紹介してくれる上に、市や県の広報誌等を見れば、町や区が実施している自治体も、調べてはいけないうえ、補助金の制度が月々出てくる。7月現在でも、全国各地で毎週400～500件が新設されている。それに気づかずには、損をします。東京都荒川区の場合、エアコン助成の予定枠700のうち、6月末時点で35件ほどしか申請がない。

役所からももらえるお金は、ほかにたくさんある。上の表を参考にしつつ、自分が住む地域の補助金・助成金・給付金を光らせよう。

知らないで損する補助金・助成金・給付金①

こんな人に	使える制度	もらえる金額	ポイント	実施している自治体・申請先
人間ドックを受けたい	⇒ 人間ドックの費用助成	数千～2万円ほど	受診する病院を指定されることもある。オプションの検査は対象外の場合が多い	役所か健康保険組合
たばこをやめたい	⇒ 禁煙外来の受診費用助成	1万～2万円ほど	禁煙治療が完了したと医師に判断されてから、支給される自治体が多い	東京都ほか多数の自治体
先進医療でがんを治したい	⇒ 重粒子線治療費用助成	最大35万円（神奈川県）	治療費が保険適用外の場合、がん先進医療ローンの特典分を支給する自治体も	神奈川県、大阪府など全国に多数
骨髄などのドナーになる	⇒ 骨髄・末梢血幹細胞提供者助成金	2万円ほど×通院・入院した日数	提供に要した日に、事業所に勤務していたり自営業に従事していることが条件	埼玉県など全国に多数
在宅で家族を介護している	⇒ 家族介護慰労金	年間12万円ほど	介護保険サービスを利用せず、1年以上在宅介護を行っている同居家族が対象	兵庫県神戸市ほか多数の自治体
がん治療を行っている	⇒ 医療用ウィッグ購入費用助成	購入額の半分、上限3万円ほど	抗がん剤治療を受けている人・受けていた人が対象。領収書等の提出が必要	全国の様々な自治体
聴力機能が低下した	⇒ 補聴器購入費用補助	2万～5万円の場合が多い	65歳以上の人や、医師に補聴器が必要と診断を受けた人が対象となる	群馬県前橋市ほか多数の自治体
排汗に不安がある	⇒ シルバーカー購入費用助成	購入額の3分の2、上限2万円ほど	住民税が非課税であることや、自治体による認定基準を満たしている必要がある	首都圏を中心に全国に多数
免許を返納した	⇒ タクシー運賃助成	年間で1万～4万円	数百分ののチケットを数枚支給される。運転免許を持っている人は対象外	岡山県笠岡市ほか多数の自治体
高齢で疲れがたまりやすい	⇒ 鍼・灸・マッサージ施術費助成	施術1回あたり500～1000円	年間で受けられる回数に上限がある。同居家族を介護する人が対象になることも	北海道札幌市ほか多数の自治体
介護に備え自宅を改修したい	⇒ 住宅改修予防給付	費用の9割、上限18万円ほど	要支援認定など自治体ごとに条件あり。地域包括支援センターに相談すること	神奈川県横浜市のほか多数の自治体
自宅をリフォームしたい	⇒ こどもみらい住宅支援事業	5万～45万円	リフォームの場合、子育て世帯でなくとも受給可能。期間は来年3月末まで	工事業者
冬の大雪対策をしたい	⇒ 高齢者世帯等雪下ろし費用補助	1万～5万円	排雪用具の購入に補助が出る自治体もある。地域があるで注意	北海道・東北・北陸など
排出する生ごみを減らしたい	⇒ 家庭用生ごみ処理機導入費用補助	1万～3万円	自治体が指定した販売店で購入し、その自治体の補助金を受け取るなどもあるのが注意	静岡県浜松市のほか多数の自治体
自宅に使えるエアコンがない	⇒ エアコン購入・修理費用補助	1万～8万円ほど	エアコンがないか、故障しているか、古い高効率世帯のみ対象など条件あり	茨城県上野市ほか多数の自治体

「役所」の「まちづくりセンター」などの窓口で電話で問い合わせれば、たいしての疑問に答えてくれます。自分で調べたい人は、スマホで調べたいに無料でダウンロードできる「マチナロ」というアプリを利用していただく。年齢に合った住すればタダで家がもらえる地域もある。ここ2年ほど、団体の旅行をする際に乗るバスの貸し切り費用にまで補助金を出す自治体が出てきた。コロナ禍による旅行者の減少に對する施策で、一台あたり最大で15万円が支給される。「予算がなくなり次第終了」や「学生限定」など条件があるところが多いが、金世代が利用できる自治体も利用するのはい。自分が住んでいる自治体があるような制度を用意しているのかわからないという人も、心配する必要はない。